## 令和7年度総合教育会議懇談会の結果について

資料1

## 1 懇談会の開催の趣旨

総合教育会議懇談会は、市長と教育委員会が教育行政のあるべき姿を議論するにあたり、現場の声に耳を傾け、そこで把握したことを次年度以 降の取組に活かすことを目的として開催しています。

懇談会は、平成28年度から実施しており、津市小中学校長会役員、津市PTA連合会本部役員、津市立幼稚園長会役員、三重県教職員組合津 支部役員の皆様との懇談の場を設けました。

今年度は、「令和7年度教育施策の取組について」をテーマとし、社会が大きく変化していく中で、各団体役員の声を直接お聴きし、教育現場において取り組んでいく必要がある令和7年度教育施策について自由に意見交換を行いました。また、これまでの取組をどう展開させていけばよ いか等について、御意見等をお聴きしました。

## 2 開催日時

令和7年8月4日(月)16:45~17:45 津市小中学校長会役員

18:00~19:00 津市PTA連合会本部役員 令和7年8月5日(火)16:45~17:45 津市立幼稚園長会役員

18:00~19:00 三重県教職員組合津支部役員

津市小中学校長会(8/4開催)	津市PTA連合会本部(8/4開催)	津市立幼稚園長会(8/5開催)	三重県教職員組合津支部(8/5開催)
子どもと向き合う時間を作るために、津市独自の教員支 員を配置してもらって非常に助かっている。	団等で活用されている学校体育館について、エアコンの設	・5歳のクラスは夏場はエアコンのある遊戯室を利用して いるが、部屋が広いため、落ち着いて遊ぶことが難しい。 5歳の保育室にもエアコンを設置していただきたい。	・タブレット端末について、不登校傾向の児童たちの学での保証につながっている。授業改善や多様な子どもたちの学びにつながっていくように研修を進めていきたい。
校舎の長寿命化改修工事によってエレベーターが付いた とで、階段の昇り降りが不自由な子や部活動中に怪我を た子、また保護者や地域の方に喜んでいただいている。	・教室になかなか入れない子どもたちにとって安心してい 続けられる場所としての校内教育支援センターの設置と人		・教員業務支援員(スクール・サポート・スタッフ)に会校に配布する文書の印刷や身体測定のデータ入力など行ってもらっており、助かっている。来年度以降も全校配置、現状維持となるよう県に要望していただきたい。
学校施設改修特別推進事業で雨漏り改修をしてもらった とによって教室が広く使えるようになった。教育環境の 備はありがたい。	・自校のプールが使用できない学校における水泳授業の継続をお願いしたい。また、民間プールを利用したいという 声も何人かから聞いている。	・保護者支援について、保護者に寄り添いながら、今後も 継続して公立幼稚園が相談内容に応じた関係諸機関へつな げていくハブ役として保護者をサポートしていきたい。	・教員支援員には、タブレット端末に係る業務や給食事系など、教員業務支援員(スクール・サポート・スタッフ) にはお願いできないような業務もお願いすることができる。
外国へつながる子どもたちが非常に増えてきている。来 度以降も多言語化していく傾向があるため、引き続き通 等の支援をお願いしたい。	・学校にエレベーターが設置されて喜んでいる。また廊下 等もきれいにしていただきたい。	・架け橋期カリキュラムの取組について、毎回ワーキング 会議には職種を問わずにたくさんの先生が参加している。 また、発信力が必要と感じており、取り組んでいることを 保護者や地域の方、小学校の先生だけでなく、校区外の	いるため、支援の継続をお願いしたい。 ・学力推進講師に学習内容や発達段階に応じたサポートで してもらって助かっている。今年度、給与面を含めた待遇
学校体育館へのエアコンの設置をお願いしたい。また、 ンニングコストの面でも支援をお願いしたい。	・地域との交流授業で公用バスを優先的に使用させていた	方、他施設の方にもハブ的な役割を担いながら発信していきたい。	改善をされ、引き続き講師が安心して働けるように待遇さ 善をお願いしたい。
医療的ケア児に対応いただいている特別支援教育支援員 よる支援を今後もお願いしたい。	や、PTAの規模ごとの支援制度があると助かる。	・幼稚園教諭がこども園で幼稚園で培った幼児教育の視点やスキルを活かし、保育教諭同士が切磋琢磨することでチーム力を高めている。幼児教育の質をさらに高め、そして次世代の人材育成を確実につないでいくため、幼稚園教	・個々に応じた、適切な支援をするために特別支援教育3 援員を配置していただきたい。
外部からの侵入に関して非常に神経を尖らせている。 不登校傾向の子どもたちが安心して校内教育支援セン		諭の継続的な採用をお願いしたい。	・修繕で雨漏りを直すには限度があるので、学校施設整値 基金を使いながら雨漏り対策を継続していただきたい。
イ豆状間内のすどもたらが支心して検討教育文法とフーに行くことができるよう教育課題対応講師を継続して置していただきたい。			・児童生徒が活動する全ての教室と体育館にエアコンを記置していただきたい。また、電気代についても一緒に考えていただきたい。
学校の給食が物価高騰に対する支援をしていただいたこ によって、非常に具だくさんのおいしい給食に変わって た。子どもたちとって、食べ物はすごく大事だと思う。			・洋式トイレへの改修とトイレの故障、排水の問題等のM 繕をお願いしたい。